

# さだ公民館だより



令和7年8月21日 113号 編集・発行 佐田地区公民館 電話：44-0312

## 令和7年度 救命講習に参加

令和7年7月28日（月）9時～ 宇佐市役所 本庁 多目的ホールに於いて、宇佐消防署職員により、救命講習を実施していただいたので参加しました。

体調の悪い人やケガをした人などを発見してから救急車を呼んで救急隊が到着するまでの、一次救命措置の講習を受けた。

- 1 両肩などを軽くたたき意識があるかを確認する（意識なし次へ）
- 2 お腹に手を当てながら手で腹式呼吸、耳で鼻口からの呼吸確認（呼吸なし次へ）
- 3 大きな声で応援を呼び 119番通報 AEDを依頼、ただちに胸骨圧迫を開始し、その間にAEDが来たら音声案内の指示通りに操作する（電流を流すときは、体には触れないこと）救急隊が到着するまでこの作業を続ける。慌てないで続けることが肝心です。



## 俳句教室

安心院・佐田合同句会七月九日 七名参加

吟行地 絃文句碑清掃・東椎屋の滝

松本公節 選評

○ 滝道の立ち根をさけて草を踏む 彰裕

（評）「立ち根」が思いつかない、佳言葉。滝道はその通りでした。

○ 祭の絵喜びに満つ一日かな 義彦

（評）「祭」が夏の季語で、事前に作った句ですが、「絵」が入選していたのでしよう、喜びの伝わって来る、佳句でした。

○ 滝道を行く全神経を脚にして 七栄

（評）「全神経を脚に」が誰でも出さない措辞でびつたりの表現で特選です。

○ 滴りの穿つ一億万年の脣 二三華

（評）「滴り」が夏の季語で、破調のチャレンジングな句で佳かった。

○ 御句碑をみがき一行緑蔭へ 美佐子

（評）「御句碑」が作者らしい措辞で佳かった。見たままの素直な措辞が真骨頂。

○ 白鱈や南蛮漬けに早変わり 博子

（評）駅館川の河口には絶滅危惧種の青鱈もいるが、この句は白鱈で、小さい魚体はおおむね、「南蛮漬け」で食される。素直な観察で成功。

◎ 次回もお盆の為、安心院・佐田合同句会とし

期日は八月十九日、佐田公民館で、

兼題は「秋の声」、「稲の花」、「法師蟬」、「残暑」で、一人、十句投句でお願いします。



# 佐田地区ふれあい大運動会

佐田小学校と佐田地区の皆さんが共同で実施する、佐田地区ふれあい大運動会を開催します。大勢の皆さんの参加をお願いします。

実施日 令和7年10月11日（土）雨天の場合は予備日へ

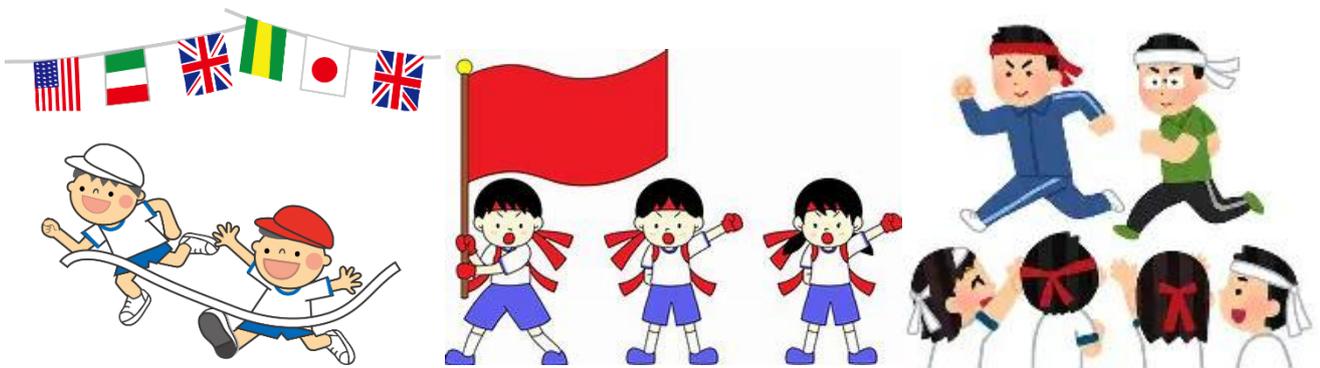
予備日 令和7年10月12日（日）この日も雨天の場合体育館で実施する  
（この場合 体育館でできる競技のみとなります）

時 間 午前中実施予定

場 所 宇佐市立佐田小学校運動場

参加者 佐田地区すべての方（みんなで参加し佐田小児童を盛り上げましょう）  
競技に出なくても見て応援するだけで励みになります、お願いします。

注 準備集合時間・開始時間等については、次号に掲載します。



## 【令和7年佐田敬老会】

今年も、佐田敬老会の日が近づいてきました。元気な佐田の老人をさらにパワーアップしていただこうと企画したそうです。

この日は佐田の芸人が勢ぞろいし、寸劇・踊り・歌など楽しい催し物がいっぱい、ぜひ来場してください腹を抱えてみんなで笑いましょう。

9月23日（火）秋分の日 佐田地区公民館会議室で待ってま〜す。9時30分開始！



\*  
故

長野 久雄さん（塔尾）のご家族より  
佐田地区公民館へ、ご寄付（金一封）を頂きました。  
ありがとうございます。

\*  
故

安倍トヨ子さん（佐田）のご家族より  
佐田地区公民館へ、ご寄付（金一封）を頂きました。  
ありがとうございます。

お  
知  
ら  
せ

佐田公民館だより QR コード  
スマホからカラーで閲覧できます。

